

大阪市立

# 榎並 小学校



郵便番号	536-0006
所在地	城東区野江4丁目1-28
電話番号	(06) 6931-7373
FAX	(06) 6931-7034
校長名	朝野 利彦



**【学校の概要】** 本校区は住宅地域で、学校の横に地下鉄野江内代駅、校区内にJR野江駅、校区に隣接して京阪電車の野江駅、地下鉄蒲生四丁目駅があり、また学校西側には国道163号線が通るなど、交通の便利な地域である。

**【教育目標】** 「自ら学び、心身ともにたくましく生きる子どもを育てる」を教育目標に、校訓「強く 正しく 明るく」をめざす子ども像として、体力のある子、思いやりのある子、自ら学ぶ子の育成に取り組んでいる。

**【沿革】** 本校は明治9年5月に当地に創立され、令和3年度に創立145周年を迎えた。校区内には本校を卒業した方が多数居住され、毎日の子ども見守り隊活動など地域で子どもを育てる意識が強く、学校教育に協力・支援を惜しまない地域である。

## 運営に関する計画（中期目標）

### 【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校園・家庭・地域）の実現】

令和3年度末の学校生活アンケートにおける「学校は安心できる場所だと思いますか」の項目について、「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と回答する児童の割合を95パーセントにする。

### 【心豊かに力強く生き抜き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

令和3年度の小学校学力経年調査における大阪市平均正答率以下の児童を平成28年度より減少させる。

## 全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状

平均正答率（％）

	国語	算数
本校	62	68

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症による臨時休業の影響等のため実施していません。

### 【令和元年度調査結果の概要】

**【国語】** 「必要な情報を得るために、話し手の意図を捉えながら聞いたり、自分の考えをまとめたりすることができるかどうかをみる」という出題の趣旨の4つの設問では、すべて大阪市・全国平均を上回っている。相手の意図を捉えるために、自分の考えと比較しながら聞いたりする力が育ってきていると言える。正しく意味を読み取り、漢字で書き表す設問で「かんしんをもってもらいたい」と「調査のたいしょう」について全国と比べて低い。同音異義語の意味の違いを正しくとらえ、文脈の中で使い分けることに課題がある。

**【算数】** 「示された図形の面積の求め方を解釈し、その求め方の説明を記述できる」という出題の趣旨の問題では、全国平均と比べて大きく上回っている。各問題のうち、唯一正答率が大阪・全国よりも低かったのが、「目的に適した伴って変わる二つの数量を見出すことができる」という趣旨の問題であった。日常生活での問題解決のために、多くの情報の中から必要な数量を見つけたり、数学的に表現することに課題があると言える。

### 【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

○日常生活の問題解決の場面で複数の情報を関連付けて論理的に考察し、判断の理由について根拠を明らかにしていく力をつけたい。そのために、自分の意見をしっかり持ち、意見を交流する場面を引き続き多く設定し、多様な考えの共通点や相違点を見つけつつ考えを深める「主体的・対話的で深い学び」を推進していく。

○大阪市小学校学力経年調査等を活用し、各学年の課題を明確にし、全教員が学年間の系統立てた学習活動を意識して取り組んでいく。

## 全国体力・運動能力、運動習慣調査等の結果から明らかになった現状

種目別平均値

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横跳び	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ソフトボール投げ	体力合計点
男子	14.03	19.06	33.45	38.65	44.06	9.68	138.53	18.48	48.10
女子	15.73	15.69	38.18	41.41	41.18	9.32	138.86	14.32	56.00

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症による臨時休業の影響等のため実施していません。

### 【令和元年度調査結果の概要】

- 男子は、長座体前屈以外の種目で大阪市平均・全国平均よりも低かった。女子は、握力と長座体前屈以外の項目で大阪市平均・全国平均を上回っている。
- 特に立ち幅跳びについては、全国平均との差が大きく課題があると言える。

### 【これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題】

体育的活動を充実させる取組として、休み時間を有効に使う運動機会を増やす工夫や、がんばりカードを活用、運動委員会の児童がはたらきかけなど、児童がすすんで運動に取り組めるように工夫している。また、冬の体力づくりとして、朝の時間を使ってかけ足やなわとびなどに取り組んでいる。しかし、天候に左右されることも多く、カリキュラムの上からも時間を確保することが難しくなっている。体育の授業や休み時間の外遊びだけでは、十分に運動量を確保できているとは言えないので、引き続き日常的な運動習慣の定着を図っていく。

他にも、体の使い方のイメージをもちやすくしたり、振り返ったりするのにビデオカメラやタブレット端末を利用し、効果的な活用を図る。固定遊具や竹馬・一輪車などの環境整備を行い、限られたスペースでも体力向上につながる遊びができるようにしていく。







子どもの安全を守る  
「子ども見守り隊」



地域安全パトロール  
「あんパト」紹介



昔あそびの会



ぞうきん贈呈式

地域の方々と  
共に

え がお

な かよし

み んな



えほんの広場



オンラインによる職場見学



よさこいソーラン体験



葉牡丹植え付け



能楽体験



地域講話（地域の歴史の話）

【地域に支えられた学校】

本校では、毎日、榎並地域の老人会ボランティアの「子ども見守り隊」が登下校を見守ってくださっています。さらに、夜間は地域ボランティアによる「青色パトロール」の巡回が行われています。



学校案内図（14ページも併せてご覧ください）

